



©宮城県・旭プロダクション



# セーフティ123通信

発行：宮城県・みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン実行委員会

「セーフティ123通信」は、交通安全キャンペーン「セーフティ123」の参加者を応援する情報誌です。

宮城県内を走るドライバーのみなさん！安全運転してますか？

事故事例から学ぶ安全運転 テーマ 「**運転中は適度な緊張感を**」

## 【事故概要】

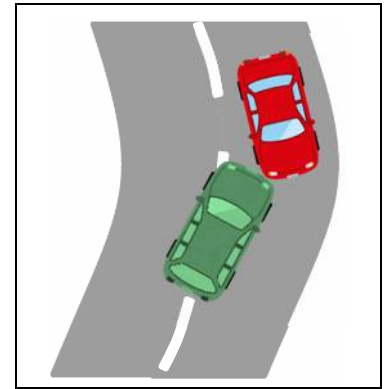
対向車線にはみ出して、対向車線を走ってきた車と衝突した事故。

## ドライバー語録

「考えごとや脇見をした訳ではないんですが、ボーッとしながら運転してました。」

「クラクションの音が聞こえ、気がついたら、目の前に対向車が…」

「外は暑いし、エアコンで車の中が良い具合に冷えていたんです。」



## 夏場は「**車線はみ出しによる事故**」が多発傾向！

夏場は、車線はみ出しによる正面衝突や路外逸脱、工作物衝突などの交通事故が増加する傾向にあります。これらの交通事故の主な原因は、漫然運転や脇見運転などの前方不注意によるものです。

こうした交通事故は、他の交通事故と比較すると死亡事故率が約1.7倍にもなります。

道路形状に変化が少ない道路では、見通しの良さなどから、スピードを出したり、脇見運転をしたりして注意力が散漫となりがちです。

特に、カーブの手前では十分にスピードを落とし、前方を確認して、常に危険を予測しながら交通状況の変化に応じた運転に努めましょう。



## 疲労等による「**居眠り運転によるはみ出し事故も！**」

これからの季節は、暑さが心身への負担や疲労へと繋がり、普段の運転に大きく影響を及ぼす場合があります。

特に暑い日の運転では、窓を閉め切ってエアコンをかけることで、心地よい温度と疲労感などが重なると「居眠り運転」に陥りやすくなります。

自らが交通事故の原因とならないためにも夏場の運転は「適度な緊張感をもったゆとりのある運転」を心掛け、運転中に眠気を感じたら、無理に運転を継続せず、早めに休憩を取りましょう。

## セーフティ123キャンペーンについて

「第33回セーフティ123キャンペーン」の募集期間は6月30日で終了しました。  
 たくさんの方のご応募ありがとうございました。

●セーフティ123キャンペーンの実施期間は7月1日から始まっています。

皆さん、10月31日(土)までの123日間、無事故・無違反の達成を  
 目指して安全運転を心がけましょう。

●実施期間終了後、1年以上の無事故・無違反を達成された方には、  
 「SDカード」が送付されます。

SDカード優遇店で提示すると割引や優遇特典などを受けることが  
 できます。

●SDカード優遇店の詳細は「自動車安全運転センターホームページ  
 SDカード優遇店検索」に掲載されております。

◎SDカードについてのお問い合わせ◎


自動車安全運転センター宮城県事務所

ご連絡先：022(373)7171

ホームページURL：https://www.jsdc.or.jp

【SDカード見本】



	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業団体様からの協賛金（101万円、10以上）又は提供品を受け付けております。</li> <li>協賛金505万円以上は「特別協賛企業・団体」とさせていただきます。</li> <li>協賛金は、令和8年9月30日（水曜日）まで募集しており、無事故無違反を達成したチームに贈呈される賞品の購入に活用させていただきます。</li> <li>協賛企業団体様には、賛同書を交付させていただき、協賛企業団体名は県公式ホームページやセーフティ123キャンペーンパンフレットなどに掲載して広くお知らせします。</li> </ul>
<p>協賛金 お振り込み先</p>	<p>◆口座名義：みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン実行委員会                  ◆口座番号：七十七銀行県庁支店 普通 9045881</p>

## 夏の交通事故防止について

夏期は、行楽時や帰省時における、長時間・長距離等の疲労、漫然運転やこどもの飛び出し、飲酒運転による交通事故が多くなります。

交通事故を防止するため、適度な緊張感を持ったゆとりある運転や交通ルールを遵守しましょう。

県内では、7月21日から8月20日まで夏の交通事故防止運動を実施中です。

運転する方は安全運転5則を守りましょう。

### 安全運転5則

- ① 安全速度を必ず守る
- ② カーブの手前ではスピードを落とす
- ③ 交差点では必ず安全を確かめる
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤ 飲酒運転は絶対しない



また、歩行者の方は道路を横断する時には安全確認を徹底して信号に従い、横断歩道を通行しましょう。